

令和6年9月定例会補正予算等の概要

1. 編成概要

今回の補正予算では、①大雨被害への支援と復旧等や②防災・減災対策を引き続き全力で推し進める。また、③MICE誘致(※)とインバウンド対策を強化するとともに、④農業の振興に取り組む。

※Meeting(企業会議)、Incentive(企業の報奨・研修旅行)、Convention(国際会議等)、Exhibition/Event(展示会・イベント)

①大雨被害への支援と復旧等

城山の土砂崩れで被災された方々の住まいを引き続き確保し、支援するため、民間の賃貸住宅の利用等に必要費用を追加補正する。また、国の補助金を活用し、大雨で被災した市道の復旧を迅速に進める。

さらに、「史跡松山城跡樹木管理計画」に基づく樹木整備を前倒して進め、樹木の状況に応じて、剪定又は伐採することにより、適切な管理を推し進めるとともに、一層の安全確保に努める。

②防災・減災対策の推進

災害用のトイレカー3台を導入し、災害時の避難所の衛生環境を向上させる。平常時には、イベント展示などで防災意識を啓発するほか、被災した他自治体への応援等に活用する。今回の補正予算では、令和7年度中の整備に向けて、債務負担行為を設定するなど必要な準備を行う。

また、木造住宅の耐震診断や耐震改修への補助申請が増加しているため、関連経費を追加で補正する。

③MICE誘致とインバウンド対策の強化

新規のMICE誘致による集客や交流人口の拡大に向けて、商談会などでの誘致活動を行うほか、企業等の会議・研修を誘致する商品開発に取り組む。

また、松山空港の釜山線と台北線の増便に伴い、県と連携して、航空会社や旅行会社を支援するとともに、無料送迎バス等の費用を追加補正し、国際線の利用促進と一層の観光誘客につなげる。

④農業の振興

野菜の栽培や有機農業の生産性を高め、作業を省力化する機械の導入を支援するほか、就農前から経営発展までの各段階で、技術研修や機械、施設の整備に係る経費を助成し、担い手の確保・育成と経営の安定を後押しする。

そのほか、スペシャルドラマ「坂の上の雲」の再放送に合わせて記念シンポジウムを開催するなど、「坂の上の雲」と松山の魅力を広く発信し、観光誘客等につなげる。

また、現在可燃ごみとして収集している製品プラスチックのリサイクルに向け、プラスチック製容器包装と併せて収集する実証事業を行うほか、市民生活に関連の深い市道や水路、農道の整備など市単独の公共事業を進める。

2. 主な事業

(単位:千円)

① 大雨被害への支援と復旧等		
(1) 被災者住宅借上げ支援事業		19,043
(2) 道路橋梁災害復旧事業		34,100
(3) 二之丸庭園・城山公園等管理事業(城山樹木整備緊急対策分)		18,990
② 防災・減災対策の推進		
(1) 災害用トイレカー整備(債務負担行為)	(R6~7限度額)	35,100
(2) 木造住宅耐震診断・改修等補助事業		63,567
③ MICE誘致とインバウンド対策の強化		
(1) MICE誘致促進事業		6,794
(2) 国際観光客誘致促進事業		54,951
(3) 松山空港国際化支援事業補助金		17,001
(4) 松山空港利用促進協議会負担金事業		6,788
④ 農業の振興		
(1) 農業後継者対策事業		25,764
(2) 有機野菜等面積拡大支援事業(環境保全型農業直接支援対策事業)		7,802
(3) 経営所得安定対策等推進事業		4,023
・ スペシャルドラマ「坂の上の雲」再放送記念事業		3,491
・ プラスチック等リサイクル事業		2,602
・ 道路・河川水路・農道等整備事業		1,080,500

3. 補正予算の規模

(単位:千円)

区分	9月補正額	累計	対前年同期伸率
一般会計	1,568,718	229,942,860	5.57 %
特別会計	-	153,587,529	5.78 %
企業会計	-	51,241,100	1.30 %
計	1,568,718	434,771,489	5.12 %
公債管理特別会計	-	17,804,400	
合計	1,568,718	452,575,889	

4. 議案等

○認定案	2 件
○条例案	13 件
○事件案	7 件
○人事案	2 件
(計)	24 件)
○報告	4 件